

独立行政法人海上災害防止センター第3回契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成23年3月9日(水) 海上災害防止センター会議室
委員	北村 信 彦 委員長 (公認会計士) 小塚 莊一郎 委員 (学習院大学法科大学院教授) 田付 茉莉子 委員 (青山学院大学経済学部教授) 紙田 浩 委員 (独立行政法人海上災害防止センター 非常勤監事)
審議事案	
21、22年度の契約に係る点検 ア. 競争性のない随意契約 イ. 一者応札・一者応募の契約	21年度28件、22年度45件 21年度3件、22年度2件
出席委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告内容	特になし

1. 競争性のない随意契約について

意見・質問		回答
21年度分	22年度分	
No.1 「海上防災」購入 契約相手方 : 海上防災事業者協会 契約金額 : 3,478,800円 契約締結日 : 平成21年4月1日 「海上防災」についてはセンター以外に購読者はいるのか。	No.1 「海上防災」5,580部購入 契約相手方 : 海上防災事業者協会 契約金額 : 3,487,500円 契約締結日 : 平成22年4月1日 同左	センターは、業務上必要な情報を関係事業者へ提供するため「海上防災」を購入しているが、発行者は個別の販売も実施しており当センターのみが購読者ではない。
	No.2 本部事務所等賃貸借契約 契約相手方 : 三菱重工業株式会社 契約金額 : 非公表 契約締結日 : 平成22年4月1日 特になし	
	No.3 本部 倉庫部分賃貸借契約	

	<p>契約相手方 : 三菱重工業株式会社 契約金額 : 非公表 契約締結日 : 平成22年4月1日</p> <p>特になし</p>	
	<p>No.4 鹿児島支所事務所借上 契約相手方 : 有限会社ケイエス 契約金額 : 非公表 契約締結日 : 平成22年4月1日</p> <p>特になし</p>	
<p>No.2 本部事務所の清掃契約 契約相手方 : 菱清サービス株式会社 契約金額 : 1,348,200円 契約締結日 : 平成21年4月1日</p> <p>特になし</p>	<p>No.5 本部事務所の清掃契約 契約相手方 : 菱清サービス株式会社 契約金額 : 1,348,200円 契約締結日 : 平成22年4月1日</p> <p>特になし</p>	
<p>No.3 職員宿舍借上 契約相手方 : 神奈川県住宅供給公社 契約金額 : 1,320,000円 契約締結日 : 平成21年4月1日</p> <p>新規に宿舍を選定する場合はどのような基準に基づいて行っているのか。</p>	<p>No.6 職員宿舍借上 (横須賀市) 契約相手方 : 神奈川県住宅供給公社 契約金額 : 1,320,000円 契約締結日 : 平成22年4月1日</p> <p>同左</p> <p>No.7 職員宿舍借上 (横須賀市) 契約相手方 : 非表示 契約金額 : 1,797,450円 契約締結日 : 平成22年4月1日</p> <p>特になし</p> <p>No.8 職員宿舍借上 (横浜市) 契約相手方 : 非表示 契約金額 : 2,131,800円 契約締結日 : 平成22年4月1日</p>	<p>内規で定める料金以下の複数の物件から、通勤時間及び住居環境等を考慮し選定している。</p>

	特になし	
	No.9 名古屋駐在所賃貸借契約 契約相手方 : 有限会社美谷エンタープライズ 契約金額 : 1,708,940円 契約締結日 : 平成22年9月15日 特になし	
No.4 会計監査人による監査 契約相手方 : 監査法人トーマツ 契約金額 : 4,725,000円 契約締結日 : 平成21年11月18日 特になし	No.10 会計監査人による監査 契約相手方 : 有限責任監査法人トーマツ 契約金額 : 3,990,000円 契約締結日 : 平成22年11月4日 特になし	
No.5 平成21年度有害危険物質防除体制の整備に係るHNS事故対応支援ネットワークシステムの運用・保守等 契約相手方 : 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 契約金額 : 10,080,000円 契約締結日 : 平成21年4月1日 特になし	No.11 平成22年度HNS事故対応支援ネットワークシステムの運用・保守等 契約相手方 : 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 契約金額 : 9,702,000円 契約締結日 : 平成22年4月1日 特になし	
No.6 防災資機材の運用等の作業実施 契約相手方 : 鹿児島ドック鉄工株式会社 契約金額 : 2,182,799円 契約締結日 : 平成21年4月1日 特になし		
No.7 ~ No.18 HNS資機材保管管理・要員確保及び緊急措置の実施に関する契約(千葉基地)ほか11件 契約相手方 : 株式会社ダイトコーポレーションほか11件 契約金額 : 29,758,084円 契約締結日 : 平成21年4月1日	No.12 ~ No.30 HNS資機材保管管理・要員確保及び緊急措置の実施に関する契約(千葉基地)ほか18件 契約相手方 : 株式会社ダイトコーポレーションほか18者 契約金額 : 65,166,927円 契約締結日 : 平成22年4月1日	

<p>HNS事業は新規に始めたものであり事業の特殊性から現時点では契約相手方が限定され随意契約とするのはやむを得ないが、毎年契約更新時に契約金額を低減するためどのようなことを行っているのか。</p> <p>また、今後参加可能な事業者が現れてきた場合は一般競争契約に移行するのか。</p>	<p>同左</p> <p>同左</p>	<p>契約金額には資機材の維持管理費と訓練費が含まれているが、訓練費については計画的な訓練を実施することにより費用の低減に努めている。</p> <p>HNSの防除能力を備えた事業者が複数現れた場合には、一般競争契約に移行することとなる。</p>
<p>No.19～No.25</p> <p>HNS企業に対する平時の業務支援の実施に関する契約(千葉地区)ほか6件</p> <p>契約相手方 : 株式会社ダイトコーポレーションほか6件</p> <p>契約金額 : 13,617,450円</p> <p>契約締結日 : 平成21年4月1日</p> <p>特になし</p>	<p>No.31～No.38</p> <p>HNS企業に対する平時の業務支援の実施に関する契約(千葉地区)ほか7件</p> <p>契約相手方 : 株式会社ダイトコーポレーションほか7件</p> <p>契約金額 : 23,136,600円</p> <p>契約締結日 : 平成22年4月1日</p> <p>特になし</p>	
	<p>No.39</p> <p>産業廃棄物処分委託基本契約</p> <p>契約相手方 : 環境開発株式会社</p> <p>契約金額 : 12,605,000円</p> <p>契約締結日 : 平成23年2月10日</p> <p>随意契約によらざるを得ない場合の根拠は。</p> <p>No.40</p> <p>産業廃棄物処理委託契約</p> <p>契約相手方 : 株式会社 北陸環境サービス</p> <p>契約金額 : 18,200,000円</p> <p>契約締結日 : 平成23年2月10日</p> <p>同上</p>	<p>油流出事故で発生した流出油を可及的速やかに廃棄処理しなければならず、緊急に対応しなければ業務遂行に著しい支障をきたすおそれがあったため緊急随意契約とした。39が廃棄物処理の基本契約、40が輸送のための契約である。</p> <p>同上</p>
	<p>No.41</p> <p>博多港～青方港 コンテナ輸送</p> <p>契約相手方 : 野母商船株式会社 福岡支社</p> <p>契約金額 : 1,026,270円</p> <p>契約締結日 : 平成22年7月12日</p> <p>特になし</p>	

<p>No.26</p> <p>業務委託契約(証明書発行業務) (横須賀基地)</p> <p>契約相手方 : 東京汽船株式会社</p> <p>契約金額 : 1,564,762円</p> <p>契約締結日 : 平成21年4月1日</p> <p>特になし</p>	<p>No.42</p> <p>業務委託契約(証明書発行業務) (横須賀基地)</p> <p>契約相手方 : 東京汽船株式会社</p> <p>契約金額 : 1,600,000円</p> <p>契約締結日 : 平成22年4月1日</p> <p>特になし</p>	
<p>No.27</p> <p>横須賀研修所土地賃貸借契約(本館等)</p> <p>契約相手方 : 神奈川県横須賀市</p> <p>契約金額 : 4,428,648円</p> <p>契約締結日 : 平成21年4月1日</p> <p>特になし</p>	<p>No.43</p> <p>横須賀研修所土地賃貸借契約(本館等)</p> <p>契約相手方 : 神奈川県横須賀市</p> <p>契約金額 : 4,428,648円</p> <p>契約締結日 : 平成22年4月1日</p> <p>特になし</p>	
<p>No.28</p> <p>横須賀研修所土地賃貸借契約(資材置場)</p> <p>契約相手方 : 神奈川県横須賀市</p> <p>契約金額 : 997,128円</p> <p>契約締結日 : 平成21年4月1日</p> <p>特になし</p>	<p>No.44</p> <p>横須賀研修所土地賃貸借契約(資材置場)</p> <p>契約相手方 : 神奈川県横須賀市</p> <p>契約金額 : 997,128円</p> <p>契約締結日 : 平成22年4月1日</p> <p>特になし</p>	
	<p>No.45</p> <p>第二海堡消防演習場排水処理設備改修工事</p> <p>契約相手方 : 東亜建設工業株式会社</p> <p>契約金額 : 43,050,000円</p> <p>契約締結日 : 平成22年8月31日</p> <p>緊急随意契約ではあるが、契約相手方はどのように選定したのか。</p>	<p>緊急に対応しなければ訓練業務に支障をきたすおそれがあるため入札を実施することはできなかったが、複数の者と見積もり合わせを行い最も安価であった者を契約相手方として選定した。</p>

2. 一者応札・一者応募の契約について

(1) 平成21年度

意見・質問	回答
<p>No1</p> <p>海上災害セーフティサービスGIS情報等衛星画像(西日本)の購入</p> <p>契約相手方 : 日本スペースイメージング株式会社</p> <p>契約金額 : 5,074,650円</p> <p>契約締結日 : 平成21年8月5日</p> <p>特になし</p>	
<p>No.2</p> <p>平成21年度HNS事故対応支援等ネットワークシステムの改訂等</p> <p>契約相手方 : 伊藤忠テクノロジーソリューションズ株式会社</p> <p>契約金額 : 12,600,000円</p> <p>契約締結日 : 平成21年12月4日</p> <p>特になし</p>	
<p>No.3</p> <p>LNG船の衝突解析</p> <p>契約相手方 : ロイド船級協会</p> <p>契約金額 : 8,400,000円</p> <p>契約締結日 : 平成21年7月27日</p> <p>調査対象船を17万m³級モス型(球形タンク)LNG船と21万m³級メンブレン型(立方型タンク)LNG船とした理由は、</p>	<p>国内に入港可能な最大級の船がモス型であれば17万m³、メンブレン型だと21万m³であるため。</p>

(2) 平成22年度

意見・質問	回答
<p>No.1</p> <p>平成22年度第1/四第二海堡で海上防災訓練に使用する燃料油購入</p> <p>契約相手方 : 横浜マリン株式会社</p> <p>契約金額 : 3,924,660円</p> <p>契約締結日 : 平成22年4月6日</p>	

<p>特になし</p>	
<p>No.2</p> <p>火災・流出油事故に対応した外国人集団研修等にかかる逐次日英通訳</p> <p>契約相手方：株式会社ピーズ</p> <p>契約金額：1,694,700円</p> <p>契約締結日：平成22年9月15日</p> <p>契約期間はどの位か。</p> <p>入札参加条件として、「火災・爆発に対応する防災実地訓練及び防災講義に関する逐次ないし同時通訳を行った経験があること。」となっているが、他にセンターのような火災・流出油等の研修を行っている事業者はいるのか。</p> <p>なぜ同時通訳でなければならないのか。</p> <p>更に、入札参加条件の緩和を図ることはできないのか。</p>	<p>2週間にわたる研修で、実質10日間である。</p> <p>消防若しくは自衛隊等で同様の訓練等を実施していると考えられるので、経験があることを必須要件としている。</p> <p>訓練の最中等に教官の側において訓練の指示をリアルタイムに伝える必要があることから同時通訳でなければならない。</p> <p>業務水準を確保するため次回は同一の条件で入札を実施することとし、それでも一者応札となった場合には参加条件の見直しが出来ないのか等を含め検討していくことしたい。</p>